

## 光輝とは何か

<光輝は叡智であり、真実である>



人類の歴史が始まって以来、万物に満ちる普遍的な生命エネルギーに基づくヒーリング・メソッドは常に存在してきました。

このエネルギーは、あらゆる生命を生み、育むものであります。

何千年も前、チベットでは既に霊やエネルギー、物質の性質を深く理解しており、この知識を用いて肉体を癒し、魂を調和させ、霊に統合をもたらしていました。

後に、私たちはこの同じ知識にインドで出会い、また日本や韓国、中国、エジプト、

ギリシャ、ローマの各文化においても、幾分変化した形でこれを見出すことになりました。これについて少々触れておきましょう。



この知識は、ほとんどの古の文化における密教学派によって厳重に守られ、その本質はごく少数の人々にだけにしか、明かされることはありませんでした。

通常、それを知りえたのは司祭や霊的指導者たちで、彼らもまた、口伝えの形で自らの弟子たちにそれを伝えました。

現代の学者たちは、しばしば伝承という形でこの内なる知識に出会っていますが、多くの場合は、それを正しく理解することができませんでした。

というのも、それは暗号化された言葉と象徴に包まれているのが普通だからです。

19世紀の終わり、約2500年前の梵語の経文のなかに、何千年もの伝統を持つヒーリングとヨガの技法の鍵を発見しました。

もしこの発見がなければ、「密教ヒーリング・光輝」と「密教ヨガ」の知識は永遠に失われたままとなっていたに違いがありません。

「光輝」という言葉は、普遍的な生命エネルギーを意味します。

それはあらゆる被造物の中で働き、これを生かす力と定義されています。

「光輝」はこのエネルギーの持つ普遍的かつ無限の性質を表し、生き生きと輝けるものを貫いて流れる生命力を示しています。

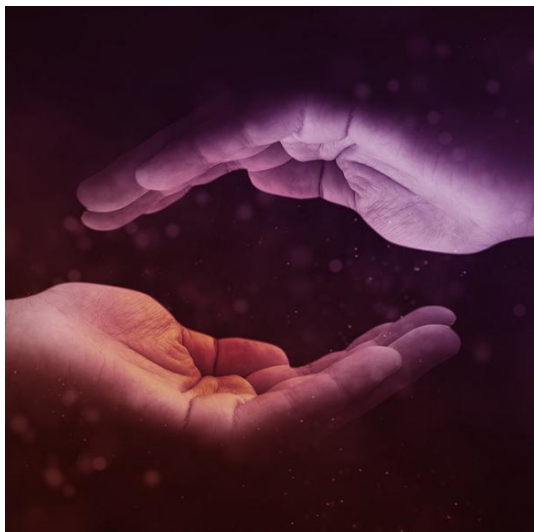
多くの民族、文化、宗教は、すでに「氣」に当たるエネルギーの存在に気づいていました。

また「第5の力」などと基本的には同一のものであると考えられます。

但し、それぞれが重なり合う範囲や、各々を説明する理論自体は甚だしく異なっています。

また、このエネルギーを利用する際に必要とされる基本的な条件もまた大きく異なっています。そのエネルギーの利用に当たっては、長期にわたる厳しい修行や節制が必要とされているものが多くあります。

この普遍的なエネルギーの原初の形態に近づけば近づくほど、それはより判りやすく、効果的で、かつ使いやすいものとなります。



<真実の封印は単純性にあり>

「光輝」システムは、私たちの知る最も単純かつ自然なヒーリング・メソッド・ヨガであるばかりではなく、同時にまた最も効果的にこの普遍的エネルギーを流す方法でもあります。

一度「光輝」の「チャンネル」になってしまえば、ひとりでの手から強力な生命エネルギーが流れるようになり、しかもこの能力は生涯失われることはありません。

この普遍的生命エネルギーとは、なんであるか。

まず初めに、古の賢者と現代の科学者が、この問題について述べていることを見ましょう。

今日のほとんどの人が、あらゆる存在に浸透する莫大な「生命力」を認識しているのは、今日の物理学者のお陰であります。

石ころが「死んだ」物質であると考えられていたのは、さほど遠い昔ではありません。

今日では、私達はこのような「単純」物質が無数の力の複雑かつ知的な相互関係から成り立っていることを知っています。

石ころさえも、そうなのです。

大宇宙の巨大な広がりから比べれば、それは如何に小さなことか。

また、人体に比べれば、その構造は如何に単純であることか。

人体はおよそさ 100 兆個の細胞からなっています。

そしてこの細胞の一つ一つが、およそ 100 万種類の遺伝子を含んでいます。

遺伝子を構成する DNA は長い螺旋形の鎖であるが、このきわめて微小な DNA の各々が、私たちの肉体のあらゆる遺伝子情報を含んでいるのです。

この螺旋形をすべて解いて繋ぐと、その長さはおよそ 120 兆キロメートルになります。

その長さは、太陽と地球の間の距離の八百倍であるにもかかわらず、この DNA 分子の鎖は、すべて集めて胡桃一個の大きさに収まってしまうのです。





こうした生命のあらゆる形態が持ちえるエネルギーは、如何に膨大なのであろうか。

こうした生命のあらゆる形と構造を与えた知性は、いかに偉大なのであろうか。

それとも、この宇宙も私たちの生命も、単に偶然の積み重ねによって生じたに過ぎないのか。

- ・無意識は意識化できるのか。
- ・偶然は精神を生み出し得るのか。
- ・魂を生み出しえるのか。

こうした事柄に関しては、科学ですら明快な回答をもたらすことは出来ません。

多くの科学者の辿り着いた地点は、ただ一つの説明しか残されてはいません。

すなわち、超越的な知性・・・常に自分自身から絶え間無く宇宙を創造し続けている  
普遍的精神・・・は確かに存在するという事です。

最近の量子物理学は、こうした考えにますます接近しつつあります。

超重量理論の示すところによれば、他の如何なるものとも関係せず、全く独自の自己の存在バランスを保つ場・・・あらゆる被造物の基盤を作る全ての物質を生み出す純粋知性の場・・・が存在するといえます。

これは啓明を得た賢者たちが、古来述べてきたところと完全に一致するものです。

すなわち彼らの教えによれば、万物を包含し、かつ全生命を生み出す存在状態があるのです。

この状態のエネルギーは万物の中に息づいており、そしてこの普遍的なエネルギーこそ、私たちが光輝を用いているときに手を通じて流れ出すエネルギーに他なりません。



実践者は、このエネルギーのチャンネルに過ぎません。

実践者が他者に手を触れた時に、その人を通じて流れるのは、実践者自身の持つ有限のエネルギーではないからです。

それは普遍的エネルギーであり、他人に流すことによって、実践者自身をも強め、調和させます。

光輝はまた、それを必要とする肉体の部分に自然に流れていきます。

それは私たち自身よりも大きな叡智を付与されていることは明らかです。

なぜならそれは、私たちにその効果を加減する能力がなくても、クライアントがそれを必要とする部分とその量を知っているかのように働くからです。

感受性の鋭い人々は、しばしば光輝を愛として感じ取ることがあります。

愛は結語の力であり、私たちを、より一層高い一体感に導きます。

人類の真の目標とは、この一体感を現実化し、それとともに生きることに他なりません。

愛は魂の故郷であり、再びそこに戻る時、魂の存在は無限の大海に還る一滴の水となります。



その大海は知識と叡智、創造性と調和、自己実現と博愛、そして永遠の祝福を達成す

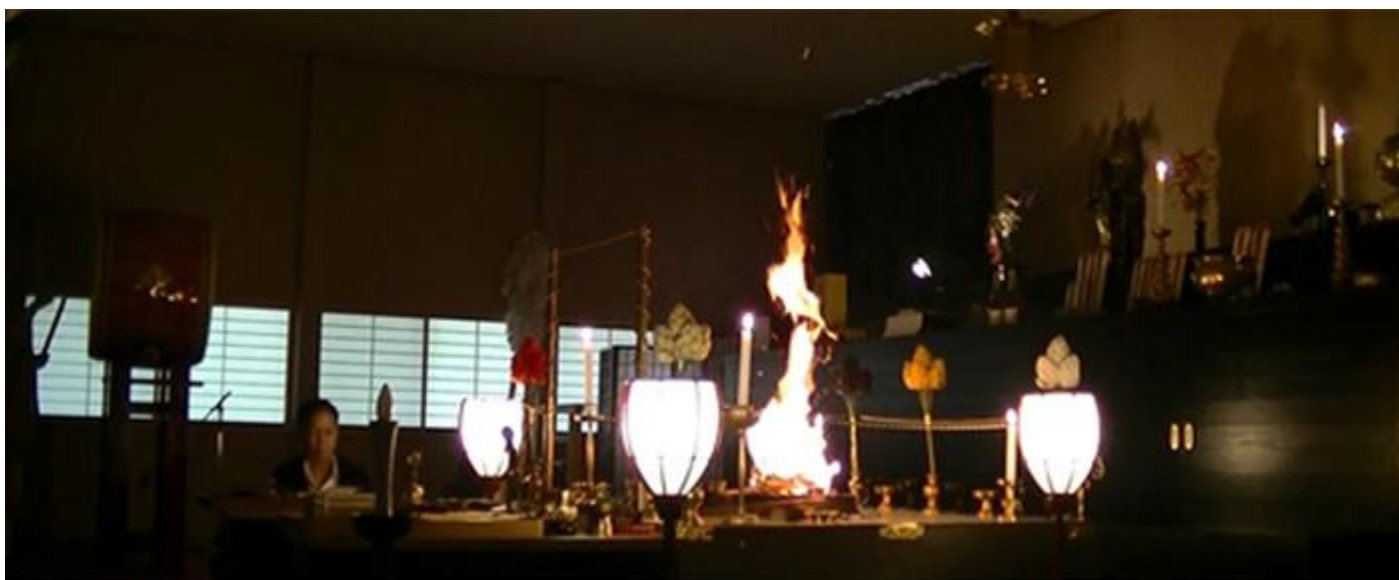


るものです。

光輝は、私たちの健康と、完全性(聖性)の状態に帰還する道をみいだす助けとなるものです。それはあらゆる意味でヒーリング・ヨガを可能にする技術であります。

既にお気づきかもしれませんが、光輝は如何なる形においても、光輝の実践者は「魔術師」でもないし、「催眠術師」でもありません。

光輝のテクニックとは、宇宙エネルギーを中立かつ集中した形で用いることに他なりません。



光輝のようなヒーリング・ヨガの技術が、今日の私たちの時代に復活し用いられるようになったことは、決して偶然ではあり得ません。

また科学やテクノロジーが一方向的に発達しすぎた結果として、それを埋め合わせる形で、生命に関するより深い叡智が形成されたのです。

そして、そうした事実の認識の結果として、真理に対する新たな関心が生まれてきたからです。

私達は、新たな時代に人類の意識が新たな性質を獲得するか、もしくは古い時代遅れの構造をラジカルに破壊するかのいずれかによって、この世にもたらせることになるでしょう。

いずれにせよ、決断するのは私たちです。

そして真実に興味を持つ人々が増えつつあることは、私たちを勇気づけてくれます。

私たちが開放すべきものとは、常に私たちの中にあるながら、これまで放置され、開発されるのを待っていた能力以外にはありません。

光輝というヒーリング・ヨガの技術は、このすばらしい能力の一つなのです。